

市民アイデアを募集

下呂温泉病院の跡地利用

【経営管理部・総合政策課】

市では、県立下呂温泉病院が平成26年に移転することに伴い、移転後の跡地の利用について検討を進めており、市民や市民グループの皆さんの意見を反映できるよう、跡地利用のアイデアを募集します。

同地は、市街地の中心で、多くの観光客を集める下呂温泉の表玄関としても重要な位置にあります。このため、跡地の利用は、民間の活力を利用して市民や観光客等多くの人が利用できるにぎわいのある場所にしていきたいと考えています。

◆募集の内容

(1) 下呂温泉病院跡地の利用案

跡地を利用して「こんなことができれば」「こんな施設があったら」など、皆さんの思いを提案ください。

(2) 周辺地域と連携したまちづくりのアイデア

下呂駅、しらさぎ緑地など周辺施設やイベントなどと跡地利用を連携させた「まちづくり」のアイデアを提案ください。

※跡地は病院建物を解体した後の更地として考えてください。

※民間事業者による事業提案の募集も行っています。詳しくはホームページをご覧ください。

◆募集期間 平成24年2月1日から4月27日



③研修棟
274.31㎡

②リハビリ病棟
3225.90㎡

①下呂温泉病院本館
5078.32㎡

【対象の土地】 下呂市幸田

◆提出方法

様式は問いませんが、A4サイズ1～2枚にまとめ、提案者の住所、氏名、電話番号を記入してください。

◆アイデアの活用

提出された提案は、民間事業者提案の選考などに活用します。提出いただいた内容は整理し、その概要を公表します。

◆問合・提出先

経営管理部・総合政策課 ☎ 24-2222 内線 252

Eメール: sougouseisaku@city.gero.lg.jp



平成24年下呂市消防出初式を、1月8日、下呂交流会館泉ホールで開き、団員たちが防災への決意を新たにしました。

式には消防団員のほか市長や自治会長など約460人が参加。各種表彰があり代表者が賞状を受け取りました。

団員たちを前に野村誠市長は「全団員一丸となって市民生活の安全を守るため、更なる精進を」とあいさつ。続いて福澤辰之団長が「東日本大震災や災害出動等から学ぶことは生かさなければならな

防災への決意新たに

下呂市消防出初式

い。消防活動の安全を確保しつつ、使命を果たしていこう」と訓示しました。

式終了後、各地域では方面隊による市中行進や放水訓練などが実施されました。

主な知事表彰の受賞者は次のとおりです。(敬称略)

◆県知事表彰

(平成23年11月6日付)

◆永年勤続功労章▽萩原 桂

川肇▽小坂 鎌倉誠、川上正

樹▽馬瀬 藤澤友治

◆勤続功労章▽小坂 大西仁

▽馬瀬 見廣篤司、二村通生

◆功労章▽萩原 熊崎雄一、

熊崎正伸、桂川和康、水口誠、

島田貴也▽小坂 細江美、田

中哉司、渡邊重道▽下呂 伊

東拓也、今井賢一郎、森下康

史、矢嶋昌史、細江克司、細

江智博▽金山 加藤冬城、中

島一栄、加藤雅隆、細江秀幸

▽馬瀬 桂川昭男、大前進一

◆感謝状▽萩原建材株式会社

【消防本部・消防総務課】

災害時の協定を締結

市と商工会、社協

市では12月20日に、市内5つの商工会、下呂市社会福祉協議会と災害時における物資の供給や福祉避難所の設置運営に関する協定をそれぞれ締結しました。

これまでに建設業協会や郵便局など15団体と災害時に対応する協定を結んでおり、市民の安心につなげていきたいと考えています。

【総務部・総務課】

◆商工会との協定

被災地へ物資を供給するための協定で、市の要請により、食品や日用品類、寝具や衣料などの物資を会員の小売店を通じて調達・供給します。費用は市が負担します。

◆社協との協定

デイサービスセンターなど運営する施設12か所を福祉避難所として指定。自宅療養中の高齢者や妊婦ら在宅で援護が必要な市民を市の要請により受け入れます。



観光キャンペーン報告

▼六本木ヒルズのお正月

1月1日〜3日 東京都(下呂市) 六本木ヒルズ在住の方々やお買い物にいられた方を対象に、日本のお正月を楽しんでいただくイベントが開催されました。

和太鼓の演奏や獅子舞などの新春ステージが行われる中、下呂市のブースでは、観光キャンペーンと花餅作り体験を実施しました。多くのお客様に喜んでいただき、盛況のうちに終了しました。



ステージ上での正月イベント
トマトジュースのカップ上でコマ回し
【観光商工部・観光課】

出場

おめでとう (敬称略)

▼第30回全国都道府県対抗女子駅伝競争大会出場【1月15・京都府】▽田口智絵(益田清風高校1年・下呂中出身)、塚中彩海(同・萩原南中出身)、野村沙世(名城大学4年・萩原南中出身)

短信

★286人が大人の仲間入り

市内の新成人(平成3年4月2日〜平成4年4月1日生)は、男性128人、女性158人の計286人(1月1日現在の住民登録者数)です。各地域ごとに開かれた成人式には、市外に住む中学校の同級生も参加して、萩原114人、小坂27人、下呂122人、金山53人、馬瀬11人の計327人が出席。大人としての自覚を持ち、地域社会に貢献したいと誓っていました。

【教育委員会・社会教育課】

★産婦人科医2人が着任

1月から県立下呂温泉病院に産婦人科医師2人が着任。市内で出産できる環境が戻りました。

昨年10月から産婦人科医師が不在状態となっていたもので、市では医師会や下呂温泉病院と連携を図りながら、財政的な支援策を整備し、下呂温泉病院の医師招へいに協力しました。

今年には新金山病院が完成します。また下呂温泉病院の新築移転工事も着手されます。市では医師招へいや医療体制の充実に努めてまいりますので、市民の皆様のご協力をお願いします。

【健康医療部・医療対策課】

★市政懇談会に285人

11月から12月にかけて各地域で開催した市政懇談会には、285人の市民の皆さんにご出席いただきました。

市政懇談会では、人口や少子高齢化の推移、市財政が今後厳しくなる状況を説明させていただき、その後、出席者から意見・質問をいただきながら、市長や市幹部と意見を交わしました。詳細は3月号で掲載します。

【経営管理部・秘書広報課】

★市職員の異動(1月1日付)

(一)は前所属
消防本部通信指令課 細江若美(同中消防署)、同中消防署 林隆(同通信指令課)、健康医療部医療対策課 加藤和男(金山振興事務所金山地域振興課)、農林部農務課 大坪孝弘(観光商工部下呂交流会館)、教育委員会国民体育大会推進課 清水健久(小坂振興事務所小坂地域振興課)、小坂振興事務所小坂地域振興課 永田靖彦(農林部農務課)、消防本部消防総務課 中田邦博(同中消防署)、教育委員会国民体育大会推進課 柿ヶ野明広(同教育総務課)、金山振興事務所金山地域振興課 高木翔太郎(環境部環境施設課クリーンセンター)

【総務部人事課】